



# セキュアな JTAPI 接続のトラブルシューティング

このセクションには、潜在的なエラーと、セキュアな JTAPI 接続をトラブルシューティングするための推奨アクションが一覧表示されています。

- [セキュアな JTAPI 接続のトラブルシューティング \(1 ページ\)](#)

## セキュアな JTAPI 接続のトラブルシューティング

1. [Secure JTAPI] 用の CUCM セットアップでエラーが発生した可能性があります。
  1. [Secure JTAPI] 接続が動作するよう、CUCM を [Mixed] モードに移行させます。
  2. CUCM のアプリケーション ユーザには、「Standard CTI Secure Connection」ロールが関連付けられていません。



(注) セキュリティで保護されていない接続では、「Standard CTI Secure Connection」ロールが表示されることはありません。

3. アプリケーションユーザ CAPF プロファイルには、「インストール/アップグレードとしての証明書操作」がありません。
  4. CUCM で、CTI サービス/コール マネージャ サービス/CAPF サービス/TFTP サービスがダウンしています。
  5. CUCM/CAPF 証明書を再生成した場合、CTL ファイルが再生成され、必要なすべてのサービスを再起動し、Cisco Prime Collaboration Assurance で CUCM が再検出される前に新しい CAPF プロファイルが作成されていることを確認します。
2. セッション監視の [Secure JTAPI] で Cisco Prime Collaboration Assurance を使用しているときに、エラーが発生する可能性があります。

問題：

会議の診断でセッションが表示されない

考えられる原因：

1. JTAPI のアクセス レベルが RO（読み取り専用）ではない可能性があります。
2. エンドポイントが完全な可視性ではない可能性があります。
3. エンドポイントが JTAPI ユーザによって制御されていない可能性があります。